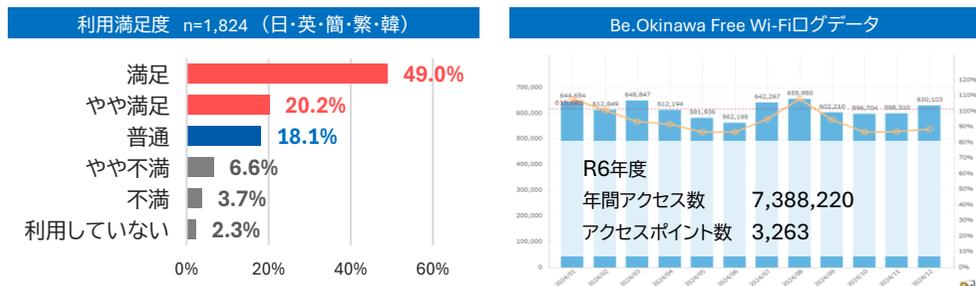


事業目的

沖縄県が推奨する「Be Okinawa Free Wi-Fi」について、認知度及び利便性の向上を図り、観光客の満足度向上につなげることを目的とする。

Be.Okinawa Free Wi-Fiに関する周知・調査業務

Be.Okinawa Free Wi-Fi利用者アンケート結果及びログデータの集計・分析結果



沖縄でのWi-Fi利用満足度は、「満足+やや満足」で69.2%と、昨年の59.9%から約10Pアップとなった。

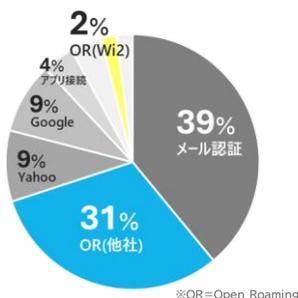
アクセス数・アクセスポイント数ともに、コロナ明けの回復基調後、現状維持を保っている。

OpenRoaming (オープンローミング) 実証実験

世界的に普及が進んでいるワールドワイドでシームレスな接続プラットフォームである「OpenRoaming (オープンローミング)」を沖縄県内で試験導入を実施した。

OpenRoaming利用者数推移 | 期間: 2024年10月~2025年1月

那覇空港(国内線・国際線) 【AP数 34】	国際通り(店舗・施設等) 【AP数 90】		美ら海水族館(入口/出口) 【可搬型 2】		合計
	10月	11月	12月	1月	
OpenRoaming (Wi2)	974	1,161	1,481	1,503	5,119
OpenRoaming (他社)	17,661	18,598	21,276	20,211	77,746
合計	18,635	19,759	22,757	21,714	82,865



認証方法別の利用者数割合

Be.Okinawa Free Wi-Fiの認証方法別の割合は、最も多いのが「メール認証」で39%、次に「OpenRoaming (他社=既に登録済)」で31%であった。「OpenRoaming (Wi2=新規登録者)」は2%に留まった。既に登録済の利用者が全体の31%を占めるということは、Be.Okinawa Free Wi-Fi利用者の3人に1人がオープンローミングを他で利用したことがあるということになる。また、新規登録者は全体の2%で、毎月1,000人強の方がオープンローミングに新規登録していたことがわかった。

リダイレクトサイトのリニューアル

Be.Okinawa Free Wi-Fiのリダイレクトサイトで、OpenRoamingに対応するアクセスポイントがWi-Fiマップ上で把握できるよう改修した。



OpenRoamingのニーズ・有用性調査 (Webアンケート調査)

日本400s+他4ヶ国各100s=計800s
対象条件: 過去1年以内に訪日経験のある方



Be.Okinawa Free Wi-Fiの今後の方向性について (推進会議 2回開催)

- Wi-Fi整備は「インバウンドの受入」及び「防災等緊急時対応」の2つの観点を特に重視し、整備を強化するべきではないか。
- 交通接続施設や観光施設、公共施設は優先的に県主導でOpenRoamingの導入を進め、利用施設を増やしていくことで観光客の利便性をさらに高めていきたい。
- 商業施設や民間施設においては、民間主体で推進できるような県のサポートや補助も検討したい。
- 「Be.Okinawa Free Wi-FiをOpenRoaming化していくことで、セキュリティ強化、ユーザー認証不要、災害対応などのメリットを創出し、観光客のさらなる満足度向上が期待できる。